

小規模企業景況調査（島根県企業）簡易版

「平成21年度第1四半期：調査」

全国商工会連合会集計データによる分析

<調査概要>

調査対象：島根県下10商工会（出雲隠岐6 石見4） 企業（出雲隠岐90 石見60）

調査時点：平成21年4月、5月、6月

調査方法：対象企業へ個別協力要請、経営指導員による直接配布回収。企業に自記または聞き取り

<産業全体>

・業況の推移

県下業況はD I 値（景気動向指数：前年同期比）は、製造業ではマイナス58.3（前期比プラス8.4ポイント）。建設業はマイナス36.0（同プラス26.6ポイント）、小売業ではマイナス46.4（同プラス4.9ポイント）、サービス業はマイナス64.4（同マイナス2.0ポイント）でサービス業以外の業種で上昇の兆しがみられるものの、いずれも悪化の状況に変わりなく、景気の回復には程遠い結果となった。

・売上高と採算性の推移

県下商工会地区全業種平均のD I は、売上高でマイナス61.7（前期比マイナス6.4ポイント）であった。採算D I は、マイナス53.7（同マイナス0.4ポイント）であった。売上高の前期比では、製造・建設業では、改善が見られるものの、小売・サービス業では、悪化が拡大した。いずれも悪化の域を脱しきれない状況が続いている。

<製造業>

製造業のD I は、売上でマイナス75.1（前期比プラス12.4ポイント）で悪化の域を脱しないが上向きの状況であった。採算D I は、マイナス66.7（同プラス4.1ポイント）であった。来期（平成21年7月～9月）の見通しは、幾分改善すると予測している。経営上の問題は「需要の停滞」が極めて大きく、「製品単価の低下」も追い打ちをかけている状況とみれる。また「製品ニーズの変化」「競争激化」などの原因が上位に挙げられている。

<建設業>

建設業のD I は、完成工事高でマイナス48.0（前期比プラス6.2ポイント）であった。採算D I は、マイナス48.0（同プラス22.8ポイント）で、業況D I はマイナス36.0（同プラス26.6ポイント）となった。採算・業況の前期比で大幅な向上となったが、依然として悪化が続いている。来期（平成21年7月～9月）の見通しは、概ね横ばいと予測している。経営上の問題としては「官民の需要停滞」が極めて高く、「請負単価の低下」「材料価格の上昇」が上位に位置づけられている。

<小売業>

小売業のD I は、売上高でマイナス51.2（前期比マイナス12.2ポイント）、採算でマイナス38.9（同プラス5.0ポイント）、資金繰りでマイナス26.8（同プラス4.9ポイント）であった。来期（平成21年7月～9月）の見通しは、売上高・採算・資金繰りでは共に横ばいを推移すると予測している。経営上の問題として「需要の停滞」が最も大きく、「購買力の流出」「消費者ニーズ変化」「大中型店進出による競争激化」が上位に位置づけられている。

<サービス業>

サービス業のD I は、売上高でマイナス69.5（前期比マイナス12.1ポイント）、採算でマイナス61.0（同マイナス15.2ポイント）、資金繰りではマイナス40.7（同プラス0.3ポイント）であり、いずれも悪化が拡大した状況であった。来期（平成21年7月～9月）の見通しは、売上・採算・資金繰り共に横ばいを推移し、悪化の域を脱しないと予測している。経営上の問題としては「需要の停滞」が極めて高く、「ニーズの変化」「利用料金の低下・上昇難」などが上位を占めている。

業種	産業全体			出雲・隠岐（全体）			石見（全体）		
	1～3月	4～6月	前期比	1～3月	4～6月	前期比	1～3月	4～6月	前期比
売上	▲ 55.3	▲ 61.7	▲ 6.4	▲ 54.4	▲ 64.0	▲ 9.6	▲ 56.7	▲ 58.3	▲ 1.6
採算	▲ 53.3	▲ 53.7	▲ 0.4	▲ 54.4	▲ 58.4	▲ 4.0	▲ 51.7	▲ 46.7	5.0
資金繰り	-	-	-	-	-	-	-	-	-
業況	-	-	-	-	-	-	-	-	-

業種	製造業			建設業			小売業		
	1～3月	4～6月	前期比	1～3月	4～6月	前期比	1～3月	4～6月	前期比
売上	▲ 87.5	▲ 75.1	12.4	▲ 54.2	▲ 48.0	6.2	▲ 39.0	▲ 51.2	▲ 12.2
採算	▲ 70.8	▲ 66.7	4.1	▲ 70.8	▲ 48.0	22.8	▲ 43.9	▲ 38.9	5.0
資金繰り	▲ 49.9	▲ 66.7	▲ 16.8	▲ 50.1	▲ 48.0	2.1	▲ 31.7	▲ 26.8	4.9
業況	▲ 66.7	▲ 58.3	8.4	▲ 62.6	▲ 36.0	26.6	▲ 51.3	▲ 46.4	4.9

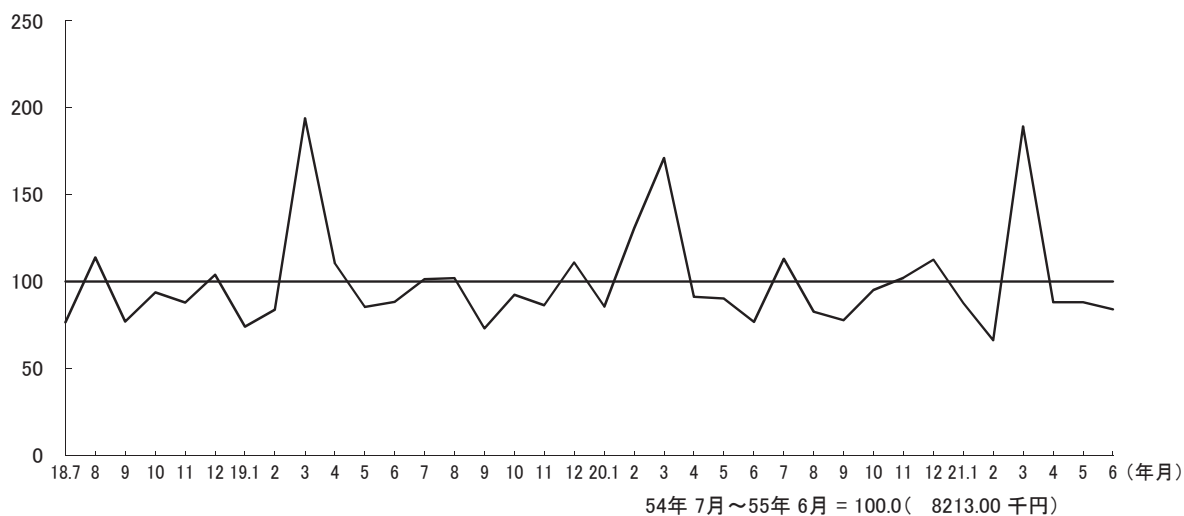
《来期見通し》

業種	サービス業			業種	製造業 H21/7～9月	建設業 H21/7～9月	小売業 H21/7～9月	サービス業 H21/7～9月
	1～3月	4～6月	前期比					
売上	▲ 57.4	▲ 69.5	▲ 12.1	売上	▲ 45.8	▲ 50.0	▲ 48.7	▲ 61.0
採算	▲ 45.8	▲ 61.0	▲ 15.2	採算	▲ 54.1	▲ 37.4	▲ 36.5	▲ 58.6
資金繰り	▲ 41.0	▲ 40.7	0.3	資金繰り	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 34.2	▲ 37.3
業況	▲ 62.4	▲ 64.4	▲ 2.0	業況	▲ 56.5	▲ 45.8	▲ 46.4	▲ 49.2

※【D I 値】とは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目についての「増加（上昇・好転・長期化）」企業割合と「減少（低下・悪化・短期化）」企業割合の差を示すものである。

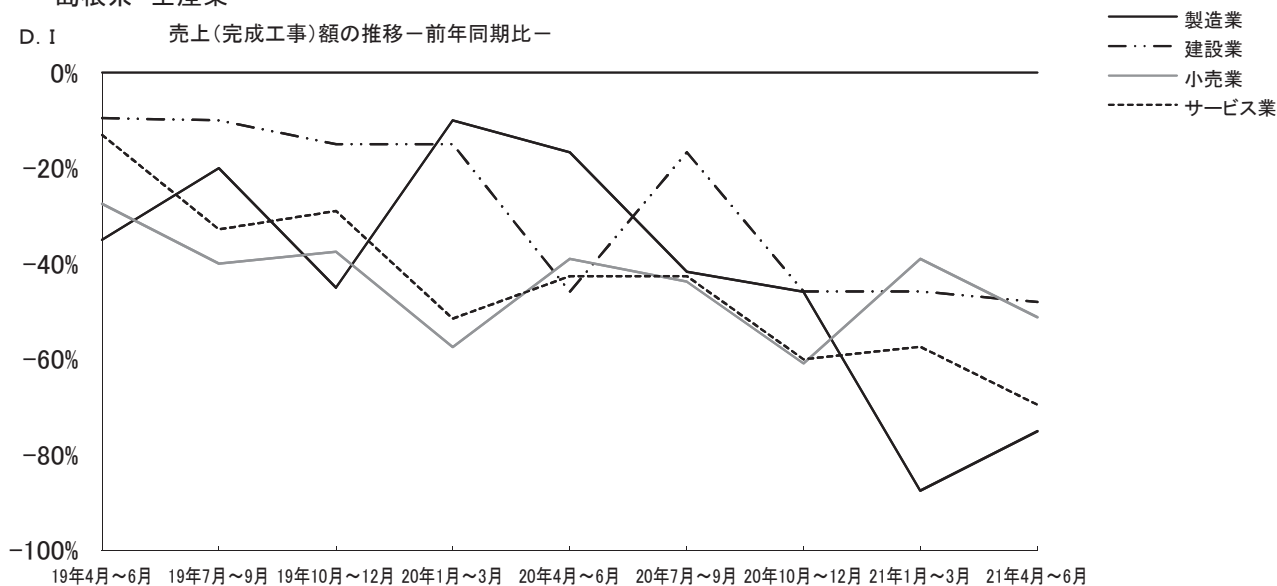
島根県 全産業

売上額推移(月別指数)



島根県 全産業

D. I 売上(完成工事)額の推移-前年同期比-



島根県 全産業

D. I 採算の推移-前年同期比-

